

大阪大学「イノベーション女性活躍推進プログラム」

実施要項

【目的】

持続可能な共生社会の実現に向けて、ダイバーシティとりわけ女性活躍は、SDGs「目標5」にあるジェンダー平等の観点のもとより、多様な視点や発想を取り入れ、研究活動を活性化し、組織としての創造力を発揮する上でも重要です。

本プログラムでは、それぞれの分野において第一線で活躍中の大阪大学教授陣を中心とした講義、ワークショップ、ディスカッション等において、複数企業の女性技術者・社員と大阪大学的女子学生が集い、ともに学ぶことで、様々なライフステージにある女性が、多様な個性と能力を最大限に発揮しながら、将来にわたるリーダーシップを築くことを目指します。

- 本プログラムは、2016年度に、大阪大学がダイキン工業株式会社及び国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所を共同実施機関として採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」における産学共創教育事業の一環として2019年度に「女性エンジニアリーダー育成プログラム」として開講しました。2020年度は「女性リーダー育成プログラム」を、2021年度からは、プログラム全体を通し各講義間の更なる連携を図り、学生と社会人がともに学ぶリカレント教育「イノベーション女性活躍推進プログラム」として実施しています。

■女性リーダーとしてのインクルーシブ・リーダーシップとは

『インクルーシブ・リーダーシップ』とは、一人が率いる旧来型リーダーシップとは異なり、組織内の一人ひとりのなかにあるリーダーとしての資質を引き出しながら、全員で組織を引っ張ることができるよう導く「個の尊重」と「関係性」に注目した新しいタイプのリーダーシップ概念です。インクルーシブなリーダーの下では、個人の強みが生かされるため、チームとして最大の成果も生まれるとともに、組織の成長が期待されます。

【対象者】

ダイキン工業株式会社、シスメックス株式会社、三洋化成工業株式会社、株式会社神戸製鋼所（順不同）の女性社員並びに大阪大学的女子学生（学部生及び大学院生）

※日本語でのコミュニケーションが可能な方

【開講日】

令和6年11月28日（木）、12月5日（木）、12月13日（金）の計3日間

◆スケジュール

別添1のとおり

◆会場

大阪大学コンベンションセンター（吹田キャンパス）

<https://facility.icho.osaka-u.ac.jp/convention/map.html>

【講義内容、受講者へのメッセージ、講師紹介】

別添2のとおり

【受講の申込み方法】

以下の URL から受講申し込みを行ってください。

◆受講申込 URL

<https://forms.office.com/r/0km58Axhxx>

◆申込期限

令和6年10月15日（火）

【修了証書の授与について】

「イノベーション女性活躍推進プログラム」を受講し、修了した方に、大阪大学総長名で発行するプログラム修了証書を授与します。

【主催】

大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンター

【問い合わせ先】

大阪大学 企画部 ダイバーシティ推進課 支援係 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番1号
電話 06-6105-5989 Email ki-diver-shien@office.osaka-u.ac.jp

【スケジュール】

	11月28日(木)	12月5日(木)	12月13日(金)
会場	コンベンションセンター2階会議室3	コンベンションセンター1階研修室	コンベンションセンター1階研修室
	9:30-9:50 開講式		
1限	9:50-11:20 <u>フューチャー・デザイン演習Ⅰ</u> 未来社会像と施策・イノベーションの検討 講師：大阪大学 原 圭史郎教授	9:30-11:00 <u>プロジェクトとレジリエンスについて</u> ～かけがえのないあなたにできること～ 講師：大阪大学 根岸 和政講師	9:30-11:00 <u>フューチャー・デザイン演習Ⅲ</u> 将来世代視点からの施策・イノベーションの検討 講師：大阪大学 原 圭史郎教授
2限	11:35-13:05 <u>インクルーシブ・リーダーシップ(講義)</u> 女性にとってのリーダーシップ課題、VUCA ビジネス環境の中で求められるインクルーシブ・リーダーシップ 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	11:10-12:40 <u>プロジェクトとレジリエンスについて</u> ～かけがえのないあなたにできること～ 講師：大阪大学 根岸 和政講師	11:10-12:40 <u>フューチャー・デザイン演習発表</u> 演習結果の考察とグループ発表 フューチャー・デザインのまとめ 講師：大阪大学 原 圭史郎教授
3限	14:05-15:35 <u>インクルーシブ・リーダーシップ(個人演習)</u> インクルーシブ・リーダーシップ資質のセルフアセスメントとセルフブランディング 講師：カレイディスト 塚原 月子代表	13:40-15:10 <u>フューチャー・デザイン講義</u> フューチャー・デザインの考え方と実践(講義) 講師：大阪大学 原 圭史郎教授	13:40-15:10 <u>インクルーシブ・リーダーシップ(グループ演習)</u> ケーススタディを通じたインクルーシブ・リーダーシップ発揮演習 講師：カレイディスト 塚原 月子代表
4限	15:50-17:00 <u>交流会</u> 研究内容や趣味などが書かれたものや、名刺などをご用意ください。	15:20-16:50 <u>フューチャー・デザイン演習Ⅱ</u> 将来世代視点からの社会像の検討 講師：大阪大学 原 圭史郎教授	15:20-16:50 <u>インクルーシブ・リーダーシップ(振り返りとアクションプランニング)</u> 個人演習・グループ演習を通じた振り返り、学びを日常業務に反映するためのアクションプランニング 講師：カレイディスト 塚原 月子代表
			17:00-17:15 閉講式

【講義内容、受講者へのメッセージ、講師紹介】

フューチャー・デザイン 大阪大学 大学院工学研究科 教授	原 圭史郎
【講義内容】 長期的課題に対処し、持続可能な社会と自然環境を将来世代に引き継ぐための社会の仕組みをデザインする「フューチャー・デザイン」について、その基本的な考え方と応用実践例を学ぶ。また演習を通じて、将来世代の視点から現在を考察することの意義や、持続可能な意思決定やビジョン設計の考え方、方法論を理解する。	
【受講者へのメッセージ】 世の中は長期的課題に溢れています。「フューチャー・デザイン」の講義・演習を通じて、これらの諸課題に対処し持続可能な意思決定をいかに導くのか、その考え方やアプローチと一緒に学ぶ機会にしたいと思います。	
【プロフィール】 2004年東京大学大学院博士課程修了。大阪大学大学院工学研究科准教授等を経て、2019年10月より現職。2021年4月より、工学研究科テクノアリーナ「フューチャー・デザイン革新拠点」拠点長。2016年10月から2018年3月まで経済産業省製造産業局製造産業専門官（転籍出向） 専門は、フューチャー・デザイン。	
プロジェクトとレジリエンスについて 大阪大学 大学院工学研究科 講師	
【講義内容】 プロジェクトを成功させるためには、具体的な目標とその共有化、チームの一人一人の強みのコラボレーションと具体的な計画です。そして、その実行にあたっては、レジリエンス（しなやかで冷静で打たれ強い心）が大切です。レジリエンスを高める方法について演習を交えながらご紹介していきます。	
【受講者へのメッセージ】 レジリエンスは、逆境・困難、強いストレスに直面した時に適応する精神力と心理的プロセスのことです。誰でも習得可能です。レジリエンス（しなやかで冷静で打たれ強い心）を育むきっかけにして頂けたら幸いです。	
【プロフィール】 1995年に東洋大学社会学部卒業。児童養護施設にて、青少年の自立支援、精神科にて、児童虐待やDV、犯罪被害者等の社会復帰支援に従事、2016年より現職。 工学部・工学研究科相談室・学生支援室担当 公認心理師 ハラスメント防止委員	
リーダーシップ講義・演習 株式会社カレイディスト 代表取締役社長	
【講義内容】 多様性を強みに転換できるインクルーシブ・リーダーシップを核とするリーダーシップ論を学ぶ。自分の強みや改善余地を把握するとともに、女性に多く見られる内外の壁に克服することで、自分らしいリーダーシップを発揮することを学ぶ。演習では、組織行動の中で自分のリーダーシップの方向性やアクションを体験学習する。	
【受講者へのメッセージ】 女性らしいリーダーシップを学ぶのか？と思われるかもしれませんが、そうではありません。女性が置かれている職場環境に関する知識や気づきを持った上で、あくまで自分らしくかつチームの力を最大限引き出して、組織やビジネスの成長に貢献するリーダーシップを学びます。	
【プロフィール】 1995年東京大学経済学部卒業。2001年ダートマス大学タック経営大学院修了。運輸省（現国土交通省）、ボストンコンサルティンググループ、カタリストを経て、2018年より現職。 G20/EMPOWER 日本共同代表を務める等 D&I、ジェンダー領域で国際的な活動も行う。2024年よりNIPPON EXPRESSホールディングス株式会社の社外取締役に就任。	